

関係者各位

プランクトン調査結果のお知らせ

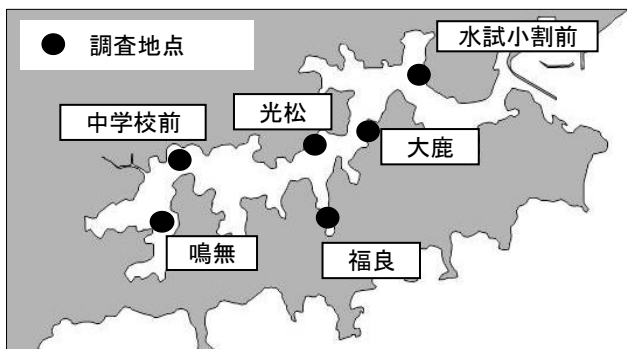
本日、午前9時に浦ノ内湾でプランクトン調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、魚類に対して有害なシャットネラ属が最高で280 cells/mL、カレニア・ミキモトイが最高で30,200 cells/mL、ディクチオカ属が56 cells/mL確認されました。浦ノ内湾全域でシャットネラ属が、光松を除く湾全域でカレニア・ミキモトイが、漁業被害が想定される密度を超えていますので、十分注意してください。

海や養殖魚の状態に応じて、餌止めなどの慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

	深度	シャットネラ属	カレニア・ミキモトイ	ディクチオカ属
鳴無	3m	120	1,380	0
	5m	160	0	56
中学校前	2.5m	14	14,200	—
	5m	200	1,700	—
福良	1.3m	280	30,200	—
	5m	160	280	—
福良出口	1.5m	14	27,700	—
光松	2m	100	3	0
	5m	17	102	11
大鹿	2.5m	56	300	—
	5m	27	860	—



漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモトイ： 数百 cells/mL以上（魚類等のへい死）
- ・シャットネラ属： 10 cells/mL以上（魚類へい死）
- ・ディクチオカ属： 数千 cells/mL以上（魚類等のへい死のおそれ有り）